

## 令和4年度兵庫県立舞子高等学校3学期終業式 校長式辞

今年度、最後の終業式となりました。1年間お疲れ様でした。PTAの方々が植えられた正門の花壇の花が綺麗に咲いています。今ここにいる皆さんが4月からは全員進級できることを嬉しく思います。

社会では、ここに来てコロナへの対応が大きく変わってきました。3月13日からマスク着用は個人の判断が基本となりました。通学など混雑した電車・バスに乗車する場合や医療機関や高齢者施設への訪問時、基礎疾患や妊婦の方がいらっしゃるときは、マスクが必要です。TPOをわきまえることが大事です。現在、感染者数は減っていますが、感染爆発が起こらないとは限りません。皆さんは場面に応じて一人一人が感染防止対策を講じていかななくてはなりません。それぞれが正しい判断をすることが大切です。

さて皆さんは、学校の中でここなら集中して勉強ができるという場所がありますか？ 早朝の教室ですか？ 図書室ですか？ それとも図書室の北側の机ですか？

この度、皆さんのために職員室前の机と椅子を真っ白な新しいものに入れ替えました。職員室の前で先生から教えてもらったり、自分で学習するなどして、早朝夕方を問わずふんだんに使ってください。また、図書室の中にも机があるのを知っていますか？ 図書室の机に最後までかじりついていた人は、受験で良い結果が出るという伝説があります！ぜひお気に入りの勉強場所をつくって、自分の目標に向かって突き進んでください。

さて、3月1日に卒業式があり、皆さんの代表として各クラスの委員長が出席してくれました。皆さんの先輩の卒業生は、素晴らしい答辞と足跡を残して、様々な進路先へ向かいました。今日現在の進路先の一部を紹介すると、国公立大学では、兵庫教育大2名と、広島大、徳島大、香川大、高知大、福井大、兵庫県立大、神戸市外国語大、尾道市立大各1名の計10名が合格しました。関関同立産近甲龍では98名が合格。看護、体育、福祉などの専門的な大学や専門学校へ進んだ生徒もいます。難関の公務員に13名が合格するなど、最後の最後までよく頑張ってくれました。また、今回は叶わなかったけれども、来年の合格を目指して浪人を決意した先輩は、自分の生き方や在り方を見つめた上で進路を決定しました。合格を手にしたある先輩は、塾に通わなかったことも良かったと言いました。塾で与えられた学習量をこなすより、自分の目標に促した自分の勉強法を計画して、それを着実にこなしていくことで力をつけることができたそうです。

さあ、次は皆さんがチャレンジする番です。夢を叶えるためには、勉強だけではなく、部活動や行事、ボランティア活動など様々な体験活動に参加して、自分の幅を広げ、何事にも挑戦しようとする活力を身につけることが大切です。皆さんのことを心から応援しています。

皆さんはあと数日で進級します。まもなく入学してくる新生は舞子高校の初心者です。勉強や部活動だけでなく様々な行事でも、優しく導いてあげることができる素敵な先輩になってください。

最後になりましたが、皆さん、体調はどうですか？ どうも心や体の調子が良くない人、それを聞いた人は、そのことを先生や大人の人につないでください。

皆さんの今後のさらなる活躍を期待します。  
以上終業式の式辞とします。

令和五年三月二十三日  
兵庫県立舞子高等学校 校長 久保 敬

1, 2 年生体育館に集合



校長式辞



校歌静聴



部活動成績、資格試験表彰



## メダル授与



ウェイトリフティング部全国大会出場選手 壮行会

